



上中だより

～あじみこし～



＝第10号＝

令和7年2月18日

練馬区立上石神井中学校

校長 平野 茂

2月の色：ミモザ

あいさつ じかんを守る みだしなみ ことば遣い しせい

「2月の全校朝会より」

2年生は1/24～1/26までスキー移動教室で武石に行ってきました。初日と二日目は好天気の下、三日目は粉雪の降る中でスキーを楽しむことができました。参加した多くの生徒は初めてのスキーだったと思いますが、最終日にはリフトに乗って斜面から降りてくる姿を見て、上達の早さに驚かされました。宿舎の生活では、一人一人が係の仕事をきちんとこなしている様子を見ることができました。今後の学校生活に生かしてほしいと思います。3年生は推薦入試が始まり、見事合格して進学先が決まった生徒もいます。おめでとうございます。時間と気持ちに余裕がもてると思うので、できることに一生懸命打ち込んでほしいと思います。そして、これから受験をする生徒の皆さんへは、今までの努力してきた成果が発揮されるよう願っています。1年生は3学期に大きな行事はありませんが、毎日の学校生活を大事に、「日々是好日」で丁寧に過ごしてほしいと思います。

寓話を話の筋のみですが紹介します。「ある鳥が、空気の抵抗のせいで自由に飛べないことに不満を感じ、『空気さえなければ、もっと楽に飛べるのに』と考えます。」「しかし、実際に空気がなかったら、鳥は飛ぶことができなくなることに気づきます。」といった内容です。

日々の生活や勉強の中で「これは面倒だ」「なぜこんなに難しいんだろう」と感じることもあるかもしれません。宿題やテスト、部活動での厳しい練習、人間関係の悩み……。時には「こんなことがなければ、もっと楽に過ごせるのに」と思うこともあるでしょう。でも、その過程で考える力や問題解決の力が身に付きます。簡単なことばかりをやっていたら、知

識も深まらず、成長も止まってしまいます。では、どうすれば困難や障害を前向きに受け止められるのでしょうか。

まず一つは、「視点を変えること」です。困難を「邪魔なもの」と見るのではなく、「自分を成長させてくれる機会」と捉えることです。鳥が空気を「飛ぶための力」として理解したように、私たちも困難を成長の糧と見なすことが大切です。

二つ目は、「困難に立ち向かう勇気をもつこと」です。逃げずに挑戦することで、自分自身の限界を超えることができます。挑戦の中で失敗することもあるでしょう。でも、その失敗もまた学びの一部です。

そして三つ目は、「周りの支えを大切にすること」です。困難なときこそ、友達や先生、家族の存在が力になります。一人で抱え込まず、助けを求めるときも大切な力の一つです。

皆さんに伝えたいことは、「困難はあなたの敵ではない」、もう少し言うと「困難がなくなることもない」ということです。人生の中で直面するさまざまな挑戦や障害は、あなたを強く、しなやかにするために存在しています。もし、今何かに悩んでいる人がいたら、その困難があなたを飛躍させるための「空気」だと考えてみてください。

空を飛ぶ鳥が空気なしには飛べないように、私たちも困難なしには成長できません。そして空気が常にあるように、困難も常にあると思います。逆風の中でも羽ばたき続ける鳥のように、皆さんも困難を乗り越え、自分の可能性を広げてほしいと思います。

(校長 平野 茂)

各学年の取組

【1年生】

一年生は、総合的な学習の時間を使って職業学習を始めています。クラスメイトと意見交換を交えながら、自身の適性や働く目的について考えました。また興味のある職業について、具体的な仕事内容や必要な資格等について、調べました。今後は、身近な人への職業インタビューを予定しています。また2月は、平和学習の一環として練馬区在住で、東京大空襲を経験された方にご来校いただき「戦争体験者の講演会」を実施しました。講演会などで話を聴く機会の多い3学期。しっかりと事前事後学習をして、受け身ではなく能動的な姿勢で学びの多い締めくくりとしていきます。

【2年生】

スキー移動教室(1/24~26)に行ってきました。スキーをするのが初めての生徒も多く、「ドキドキワクワク」している様子が、事前学習の取組からもうかがえました。係の役割も、係会を通して入念に行いました。生徒の様子からは、「成功させるぞ!」という意気込みを感じました。

当日は3日間とも、最高のコンディションでスキーを学ぶことができました。これも、普段の行いが良かったからでしょうか(笑)。宿での生活も笑顔が多く、落ち着いて過ごしていました。これも、一人ひとりが、係の役割を全うしたからこそ、安全で規律ある、そして楽しい時間になったのです。この成功を普段の学校生活にも生かしていきましょう。「声かけ」、大事ですね。

2月からは、進路学習の取組を始めました。上級学校のことを知り、1年後の進路選択を考えるきっかけにしたいと思います。

【3年生】

2月に入り、入試も大詰めを迎えています。それと同時に卒業へ向けての取り組みも本格的になってきました。卒業文集に「これまでの3年間、いえ、15年間、私は毎日誰かの優しさと力を借りて生きてきました。中学校で学んだことと、たくさんの感謝を忘れず、これからも成長し続けていきたいです。」「私にとって、上中で得た思い出は、一生心に残り続けると思います。これから先にある困難も、この気持ちを糧として乗り越えていきたいと、強く思っています。」と書いた生徒がいました。たくさんの人に支えられていることに感謝の気持ちを忘れず、有終の美を飾ってほしいと願っています。卒業までよろしく願いいたします。

表彰

柔道 東京都中学生学年 別柔道選手権大会	優勝	3-B 木下 琥太郎
	敢闘賞	1-D 小林 潤星

3月 行事予定

3	月	都立一時発表 ESAT-J(1・2年) 作品鑑賞日(2年) 保護者作品鑑賞日(16:00~17:00)
4	火	作品鑑賞日(1年) 保護者鑑賞日(16:00~17:00)
5	水	作品鑑賞日(3年) 保護者鑑賞日(16:00~17:00)
6	木	保護者鑑賞日(16:00~17:00) 救命救急講習(3年)
7	金	中央委員会 保護者鑑賞日(16:00~17:00)
10	月	学校朝会・福祉体験(1年)
11	火	球技大会(3年)
12	水	校外学習(3年)
14	金	卒業式予行・職員会議
17	月	保護者会
18	火	3年生給食最終日
19	水	第66回卒業式
20	木	春分の日(休日)
21	金	球技大会(12年)大掃除
24	月	1,2年生給食最終日・離任式
25	火	修了式
26	水	春季休業日 ESAT-J 予備日個人

☆☆☆ふくつぶ☆☆☆

卒業式が約1ヶ月後に迫りました。3年生の教室前には、卒業まであと「〇日」と書かれたカウントダウンカレンダーが掲示されています。「卒業までの思い出も残したい・受験がある・勉強したい」と思っている様々ですが、今できることを精一杯取り組んで、上石神井中学校を巣立ってほしいと思っています。

